

ともに認めあい、ともに支えあい、ともに輝いて生きる、男女共同参画社会の実現をめざして…

山口市男女共同参画センター だより

令和4年1月号

発行:山口市男女共同参画センター
編集:山口市男女共同参画ネットワーク広報委員会
〒753-0074 山口市中央二丁目5番1号(山口市民会館事務所2階)
TEL/FAX 083-934-2841 <http://www.y-djc.com/> [✉mw3kaku@c-able.ne.jp](mailto:mw3kaku@c-able.ne.jp)

山口市男女共同参画センター フェスティバルを開催しました

令和3年11月23日(火・祝)に毎年恒例の山口市男女共同参画センターフェスティバルを開催しました。今年も有意義な一日とすることができました。参加いただいた方々にはお礼申し上げます。

内容は、午前中に映画「ドリーム」の上映、ワークショップ、そして山口川柳吟社ほかの団体活動展示を行いました。

映画は、米国宇宙飛行士の功績を影で支えたNASAの黒人系女性3人の夢を追い続ける感動の物語です。ワークショップは、防府市ソラールの学芸員岩下さんを講師に、びっくりワクワクのサイエンスショーと工作を親子向けに行いました。



TVでお馴染みの増田さん



伊藤市長のご挨拶



琴の演奏に癒されました

午後からの映像配信講演は増田明美さんによるもので、「自分という人生の長距離ランナー」と題してお話いただきました。

山口については、女子の実業団ハーフマラソンを通しての関わりがあることや、金子みすずの詩がとても好きだと話されたあと、国際NGOでの活動について、途上国にはまだ男女差別や人身売買がありショックを受けたこと、また東京オリ・パラについてや、スポーツ界での女性の進出について、そして女性が輝けるためには男性のサポートも必要との思いを語られ、最後に座右の銘は「知好楽(ちこうらく)」であること、自分の人生を楽しんで男女平等でゴールに進めたら素敵だと思います、と熱く軽妙に話され締めくくられました。



満員のお客様



講師はソラールの岩下さん



山口川柳吟社の皆さん



参画カルタを展示しました



お父さん頼りになるな...



興味深々...何でこうなるの？



前に出て講師の質問に答える



スプーンが曲がった!?



仲良く工作タイム



『ドリーム』上映会

これからのセンター講座の予定



家族のために髪を切り“少年”になった勇気ある少女の物語

2001年アメリカ同時多発テロ事件後のアフガニスタン、カブール。11歳のパヴァーナは、お話を作って家族に聞かせるのがとても上手な女の子。しかしある日、父がタリバンに捕まり、パヴァーナたちの暮らしは一家、女性一人での外出が禁じられているため、パヴァーナは髪を切り「少年」になって、一家の稼ぎ手（ブレッドウィナー）として出ます。パヴァーナが目にした新しい世界とは？ 家族たちの運命は…？

アヌシー国際アニメーション映画祭をはじめ世界中の映画祭で数多くの観客賞受賞

「ソング・オブ・ザ・シー 海のうた」「ブレンドンとケルズの秘密」で世界が注目するアニメーションスタジオ、カートゥーン・サルーン、設立メンバーのひとり、ノタウーミ初の単独監督作品「ブレッドウィナー」によって、スタジオは3度目のアカデミー賞ノミネートという快挙を成し遂げました。繊細な筆致で伝統的な2Dの手書きアニメーションによって再現されるリアルな可憐さと、切り絵のアニメーションでファンタジックに描かれる物語の世界とが、困難な境遇でも他者への優しさを忘れずに力強く生き抜くパヴァーナの姿を一層輝かせます。

カートゥーン・サルーンの新たな才能をアンジェリーナ・ジョリーが応援

本作に協力を出したのは、UNHCRの特別大使であり、アフガニスタンで少女たちの学校教育を支援しているアンジェリーナ・ジョリー。東洋と西洋が交差するシルクロードの「文明の十字路」アフガニスタンの文化の豊かさを賞し、多くの困難を抱える国に生きる人々の心情について訪言を行い、監督をサポートしました。



監督 アンジェリーナ・ジョリー
原作 アホスト・ハリス
「日本初の大規模な」(注) 邦訳版
脚本 アフガニスタン作家 アフガニスタン作家 アフガニスタン作家
原案 アフガニスタン作家 アフガニスタン作家 アフガニスタン作家
制作 アフガニスタン作家 アフガニスタン作家 アフガニスタン作家
2017年 9月8日 100分 ドキュメンタリー ストーリーアニメーション
5.1ch カラー ドルビーデジタル、ステレオサウンド

child-film.com/breadwinner

センター講座「アフガニスタンは今」第1回『ブレッドウィナー』上映会

日時 令和4年2月6日(日) 13:30～15:30 場所 山口市民会館小ホール

大人・子ども 計60名 お申込みは山口市男女共同参画センター (083-934-2841) へ

「アフガニスタンは今」第2回

アフガニスタンを 知る



現在、政情不安の中にあるアフガニスタン。とりわけ、女性の権利が以前にも増して厳しく制限され、自由が奪われていることを世界が憂慮しています。アフガニスタンの今の状況を知るうえで、国のなりたちや地理的・文化的背景をふまえ、国際問題への理解を深めます。なお、この講座はリモートで行います。ライブ配信もありますので、興味のある方は是非ご参加ください。

令和4年 **2月26日 (土)** 13:30～15:30

会場：山口市男女共同参画センター
大殿地域交流センター (大殿大路120-4)

講師：立命館大学国際関係学部教授
嶋田 晴行氏

定員：20名
参加費：無料
託児：6か月以上の未就学児5名まで。
右記センターへ要予約。

- ★マスクの着用、手指消毒、検温にご協力をお願いします。
- ★当日、発熱などの症状のある方はご参加いただけない場合があります。
- ★事前に申し込まれた方のみ受講できます。

※いただいた個人情報は講座以外の目的には使用しません。

山口市男女共同参画センター講座

山口市男女共同参画センター

山口市中央2丁目5-1

TEL&FAX(083)934-2841

e-mail mw3kaku@c-able.ne.jp

URL https://www.y-djc.com

HPはこちら

おんたの目 おとこの目

最近映画化された「総理の夫」という小説を読んだ。

日本最初の総理大臣相馬凜子は頭脳明晰で弁もたつスーパーウーマンだ。だがそれだけで総理大臣になれるわけではない。夫の実家が大富豪というのがこのストーリーのキーでもある。夫の実家が直接支援しているわけではないが、やはり「相馬」というネームバリューが凜子の信用を増している部分がある。女性が総理大臣になるんだたらどういった環境の人がなるかという、作者がかなり考え抜いて作ったキャラクターであることが読んでいてよくわかる。

現実の世界では、「女性の政治参加」と掛け声はあがるけれども、なかなか凜子のような人物にお目にかかれない。

楽に読める本です。一度手に取られては。